

みんなで協力しあひ
美しいの海岸に!!!



(海浜一斉清掃デー：外日角海岸にて)

CONTENTS

老人福祉センター
大規模改修予算など
補正予算可決

平成25年 第2回 定例会	2
平成25年 第1回 臨時会	5
一般質問 (7人が登壇)	6
常任委員会レポート	13
議会報告会開催案内	16

第2回 議会報告会 開催のお知らせ

議会報告会を8月25日(日)市役所で開催いたします。

市民の皆様には議会の活動状況をご報告し、同時に議会運営や議員活動に対する貴重なご意見などをお聴かせください。その中で、議会活動・市政全般にわたるご意見・ご提言などを聴かせていただくことにより、議会の機能を高め、活力ある「住みよいまちづくり」に寄与したいと考えます。

と き：平成25年8月25日(日)
午後2時～午後3時30分
と ころ：かほく市役所3階302会議室



議会報告会は、議会の活動報告とあわせ、市民の意見を聴かせていただき、議会での議論・政策形成につなげていく事を目的に行うもので、議員全員で、議会改革の内容、常任委員会などの活動について説明を行います。

議会報告会終了後、議会では市民の皆さんとの意見交換を通していただいた意見や質問をもとに、常任委員会での協議を行うなど、議会全体としての対応方針を決定し、議会活動として取り組んでいきたいと考えております。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

編集後記

議員各位のご推挙により今任期最初の委員長の職に就くことになりました。私の方針としては、市民に親しみをもち、読んで頂ける議会広報紙になるよう望んでおり、これまでの議員任期の大半を広報委員として務めた経験を生かしながら、委員全員で協力しあって頑張りたいと考えております。

議員各位のご推挙により今任期最初の委員長の職に就くことになりました。私の方針としては、市民に親しみをもち、読んで頂ける議会広報紙になるよう望んでおり、これまでの議員任期の大半を広報委員として務めた経験を生かしながら、委員全員で協力しあって頑張りたいと考えております。

総務課長 金田 委員長

● 次の定例会は8月29日からです。 議会を傍聴しませんか

本会議・常任委員会などを傍聴できます。議会は身近なものです。どのような議論が交わされているのかぜひ傍聴においでください。本会議は30名、常任委員会・全員協議会は8名の定員で受付順となります。

本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。



常に「開かれた議会」を目指しています。何なりとご意見をお寄せください。

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

※印刷コスト 1部 23円(発行部数 11,500部)

平成25年第2回 定例会

会期／6月11日～6月26日

平成25年6月11日から16日間の会期で第2回定例会を開催し、平成25年度一般会計補正予算など10議案について審議し、原案の通り可決した。

また最終日に追加で2議案が提出され、原案の通り可決、議会提出議案も可決した。

高松・宇ノ気 老人福祉センター



大規模改修費予算計上

25年度一般会計補正予算

(第1号)

宇ノ気中央統合保育園 建設事業設計委託料を計上

歳入歳出をそれぞれ2億2千980万円を増額するもの。

歳入の主な内容

- 国庫支出金(国から)
社会資本整備総合交付金
4千500万円、その他63
万円を増額。
- 市債
雪害対策事業債2千88
0万円、宇ノ気中央統合保
育園建設事業債1千900
万円、老人福祉施設整備事
業債7千790万円を増額。

歳出の主な内容

- 県支出金(県から)
消費者行政活性化事業交
付金367万円、子ども・
子育て支援事業補助金10
0万円、地域環境保全対策
費等補助金1千900万円、
経営体育成支援事業補助金
346万円、その他43万円
を増額。
- 財産収入
土地売却収入141万円
を増額。
- 繰越金
前年度繰越金2千616
万円を増額。
- 諸収入
デジタル混信対策補償金
333万円を増額。
- 総務費
消費者行政活性化追加事
業費516万円、自治振興
補助金(狩鹿野区)141
万円、評価替えに伴う土地
鑑定委託料1千509万円、
その他46万円を増額。
- 民生費
高松・宇ノ気老人福祉セ
ンター大規模改修8千20
0万円、子ども・子育て支
援事業計画策定に係るニ
ズ調査費200万円、宇ノ
気中央統合保育園建設事業
設計委託料2千万円、金津



統合が予定されている新化保育園

○常勤の特別職の職員の給与に関する条例の改正
○教育長の給与、勤務時間その他の条件に関する条例の改正
○一般職の給与に関する条例の改正
一般職の職員の12月支給予定の期末・勤勉手当について、市の一般職の職員の平均支給額が国家公務員の減額措置後の平均支給額より8千961円相当上回るため、当該金額に相当する1・3%を職種を問わず一律に減額するもの。

条例改正

○工事請負契約の締結
高松高区第二配水池増設工事
契約の方法
制限付き一般競争入札
契約金額
2億370万円
契約の相手方
森松工業(株)
(全員賛成)

その他

○財産の取得
高規格救急自動車
契約の方法
指名競争入札
契約金額
1千953万円
契約の相手方
石川トヨタ自動車(株)
河北店
(以上2件、全員賛成)



高規格救急自動車

特別会計

◆下水道事業特別会計
補正予算(第1号)
森浄化センターの機能強化を図る予算で、平成24年度の国の補正第1号により前倒しで実施することとなったため、当初予算に計上した7千660万円を減額するもの。
(全員賛成)

諮問

○人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
能任まち子氏(外日色)
(全員賛成)

請願・陳情

【採択】
■TPP交渉に関する意見書の提出を求める請願
(全員賛成)
【不採択】
■消費増税の実施中止の意見書提出を求める請願
■TPPへの参加に反対する請願
(以上2件、賛成1・反対12)

平成25年 第1回臨時会

平成25年5月9日、第1回臨時会を開催し、議会組織を決め、平成24年度一般会計補正予算など3議案について審議し、原案の通り可決した。
また、同意案件1件についても原案の通り同意した。



副議長就任あいさつ
副議長 坂井正靱
高松・当選3回・無所属

かほく市は合併し10年目になるわけですが、合併特例期間が終盤を迎え、財政的に見ても、重要な時期でもあります。
執行部と議会とは、車の両輪の如く良い意味での切磋琢磨をして、市議会は市民の様々な意見の反映に努め、自由闊達な討論を重んじ、粉骨砕身、議長を支えていきますので、皆様方には、ご指導を賜りますよう、宜しくお願いいたします。



議長就任あいさつ
議長 沖津千万人
秋浜・当選4回・無所属

この度、議員各位のご推挙により、第8代議長に就任いたしました。
身にあまる光栄とともに、責任の重大さを痛感しております。
合併から10年の節目を迎えるかほく市の更なる発展と議会の機能強化に向けて微力ではありますが、一生懸命頑張っております。
今後とも、皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第8代正副議長決まる 議長に沖津氏、副議長に坂井氏

- 総務建設常任委員会(7人)
委員長 安達 肇
副委員長 多々見 邦次
委員 別宗 明敏、杉本 成一、多々見 邦次、金子 猛、板谷 悦郎
- 市民文教常任委員会(7人)
委員長 杉本 正一
副委員長 金田 正信、猪村 博靖
委員 寺内 照雄、竹内 幹雄、寺内 照雄、竹内 幹雄
- 広報特別委員会(7人)
委員長 金田 正信
副委員長 安達 肇
委員 杉本 成一、猪村 博靖、竹内 幹雄
- 議会運営委員会(6人)
委員長 杉本 成一
副委員長 金田 正信、猪村 博靖
委員 猪村 博靖、竹内 幹雄、杉本 成一
- 予算決算常任委員会(14人)
委員長 猪村 博靖
副委員長 多々見 邦次
委員 別宗 明敏、寺内 照雄、杉本 成一、竹内 幹雄、金田 正信、多々見 邦次、安達 肇、高橋 成典
- 河北郡市広域事務組合 議会議員(4人)
猪村 博靖、竹内 幹雄、金田 正信、多々見 邦次
- 石川県後期高齢者医療 広域連合議会議員
沖津 千万人

同意

○ 監査委員の選任につき
同意を求めること
別宗 明敏氏(外日角)
(全員賛成)

専決条例改正

○ 国民健康保険条例の改正
改正
地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
(以上2件、全員賛成)

専決補正予算

◆ 平成24年度一般会計補正予算(第9号)
3月定例会以降、最終的な収入金額や実績による事業費などが確定したものを計上し、平成24年度末の精算補正として専決処分をしたもの。
(全員賛成)

● 議会選出監査委員
別宗 明敏

質疑・討論

一般職の給与に関する条例の改正に対して

反対討論
一般職の給与引き下げに反対
高橋成典議員
一般職の期末手当を1・3%、平均で8961円の削減である。
今回は、人事院勧告でもなく公務員の給与の引き下げである。
地方交付税を人質に地方公務員の給与の引き下げを迫るなど理不尽なやり方である。
本来、地方交付税は、地方の固有の財源であり、国が責任を持って確保すべきものである。
地方公務員給与の削減を前提に、あらかじめ一律の削減をかけて引き下げるなど、まさに前代未聞の乱暴なやりかたであり、断じて許されない。
あくまでも要請などと言いつつ、実際は、給与削減の実施状況を調査する方向である。
なお、県内では野々市市など、国の引き下げ要請に従わない例もある。

賛成討論
全議案に賛成する
坂井正靱議員
今定例会に於いて、執行部から提出された議案すべてに対して賛成するものである。
一般会計補正予算9件は、国からの交付金で内示を受けたものであり、消費関係の事業をはじめ、老人福祉センターの耐震化に併せた大規模改修費のほか、最後となる統合保育園の設計費の計上である。
また条例改正6件については、延滞金の変更に伴う条例改正3件と、三役及び一般職の期末手当を減額する条例3件は、共に交付税の減額によるものであり、これらの議案のすべてを了とするものである。

意見書

TPP交渉に関する意見書
TPPは「例外なき関税撤廃」を前提とし、我が国の農林水産業や経済に重大な影響を与えるだけでなく、医療制度の崩壊や食の安全・安心の基準の緩和など国民のいのちと暮らしに直結する重大な問題を含んでいる。さらに外国企業が国を訴えるISD(投資家対国家間の紛争解決)条項が導入される危険性もあり、TPP交渉に際しては、慎重に対応すべきである。
TPPが国民生活の根本に関わる重大な問題であることを踏まえ、徹底した情報開示と広範な国民的議論を実施するほか、TPP交渉において、重要品目を聖域として関税撤廃の対象から除外し、国益が守れないと判断した場合は交渉から離脱するなど、わが国としての揺るぎない交渉方針を確立するよう強く要請する。
提出議員 金子 猛
賛成議員 杉本 成一、板谷 悦郎
(全員賛成)

前議長に感謝状

竹内前議長が役員としての功績に対し、全国市議会議長会より感謝状が贈られ、本会議の席上、伝達が行われた。



竹内 幹雄氏

2議員に永年勤続表彰

猪村議員・金田議員に対し、長年の功績を讃え、全国市議会議長会より表彰状が贈られ、本会議の席上、伝達が行われた。



猪村 博靖氏



金田 正信氏

質問2 Q&A

再任用制度による新規採用職員への影響は

新規採用職員は組織の新陳代謝を考え確保する



質問1 Q&A

国・県事業の予算配分と進捗状況は

着実に進捗している

質問1 安倍政権による大胆な財政出動がなされる中、今年度の市内における国・県の主要な事業においてどれだけ予算配分があり、またどのように事業の進捗が図られていくか尋ねる。
A 油野市長 国道159号自転車歩行者道整備事業及び交差点改良事業について3区間で実施中である。
二ツ屋北自歩道整備事業が事業延長270m、計画幅員17・5mで、現在実施中であり、当初分で2億4千6百万円の予算配分があった。
木津交差点改良事業は、北側の区間事業延長670m、計画幅員18mで現在実施中であり、前年度補正分も含めて3億3百万円の予算配分があった。
遠塚・秋浜交差点改良事業は、松浜地内の自歩道整備済み箇所から外日角北交差点区間事業延長1480m、計画幅員18mで現在実施中であり、前年度補正分も含めて2億6千7百万円の予算配分があった。



さらに人工リーフの設置が決まった海岸

河北縦断道路については、上山田地内から津幡町字加茂地内の延長3・4kmについて、今年度事業費は3億5千万円の予算配分があった。
合併支援道路である東西幹線道路については、松浜地内の国道159号から市道宇気23号線までの第1期区間事業延長855m、今年度事業費は1億5千万円である。
七塚海岸浸食対策事業（人工リーフの設置）については、遠塚地内で今年3月、国の緊急経済対策として新たに設置事業費2億円、今年度予算で事業費1億円が追加配分された。

質問2 今年度から職員の再任用制度を導入することであるが、その内容は、また、導入にあたって、特に新規職員の採用が難しくなると思われるがどうか。
A 板坂総務部長 今年度末は定年退職者13人が対象で、現時点で7人が継続雇用を希望している。
雇用形態は週5日の38時間45分のフルタイム勤務か、1週間のうち4日間勤務する週31時間の短時間勤務のどちらかを選択できる。
新規採用は組織の新陳代謝の観点から一定割合は確保したい。

質問2 Q&A

体罰容認環境が見られる。無くすべきでは

誤った考え方、容認環境を無くすことが大切



質問1 Q&A

フェイスブックページを開設する考えは

効果・課題を調査し、検討を進めたい



内灘町のフェイスブックページ

質問1 インターネットなどの普及に合わせ、若者の政治参加の促進を図るため、参議院議員選挙からネット選挙が解禁となった。
特に情報の発信・共有の仕組みをもっているSNS（ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス）が活用されており、その中でもフェイスブックは実名を基本としているため、なりすましなどのリスクが少ないことから多く利用されている。
このような特徴を持ったフェイスブックはすでに多くの自治体でも活用されており、災害・緊急情報の発信、観光地紹介、特産品販売など多くのメリットがあることから、一つの社会インフラとして、推進してい



「四季まつり」のイベント状況や、災害発生時の対処法など、発信する内容に随時変更が生じるような状況では、即時性の高さから特に有効な情報媒体になり、また、若年層にターゲットを絞った情報発信も可能であると考えている。
一方で、不正確な情報発信や不用意な記述をすることでトラブルが起きたり、個人情報流出によって、個人や団体に被害を及ぼしてしまうといったリスクも懸念される。
今後、先進自治体における効果・課題を調査・検討し、また県内他市町の動向も踏まえ、フェイスブックの利用について検討を進めていく。

「体罰は教育であり、暴力とは違う」という考え方が、また聞こえてくる。体罰を無くすには、周りの環境が重要である。
体罰はダメだという環境を作ることが、事の深刻化を防ぐものと考ええる。
今年実施した調査の結果と対策はどうであったか。
また、体罰容認環境は無くしていかなければならないと考えるがどうか。
A 遠田教育長 本年2月、県内一斉に「体罰に関する調査」が実施され、市内の小中学校全体で1件を体罰事案として県教育委員会に報告し、当該教諭は懲戒処分を受けている。
対策として、体罰の防止と体罰に関する正しい認識を持つよう、各種研修会への参加や、組織的な指導体制の在り方についても見直しをする。
「場合によっては体罰もやむを得ない」といった誤った考え方、容認環境を無くしていくことが大切である。

質問2 Q&A

再生可能エネルギーに取り組む企業の誘致は

費用対効果を十分に検討し、適切に判断する



質問1 Q&A

道の駅下り線にも充電スタンドを設置せよ

上下線とも普通・急速両充電器を前向きに検討

これは当初の予想を上回る利用実績であり、石川県は今年度、のと里山海道の利便性と魅力向上を目的として、沿線のサービスエリアを改修する計画があると聞いている。

油野市長 上り線「道の駅高松」には、リニューアルオープンにあわせて、市独自で急速充電器と普通充電器を設置しており、供用開始から72日間の利用回数は98回で、1回の利用時間は約12分であった。



「道の駅高松」下り線にも充電スタンドを

下り線側は電気自動車の充電スタンドが設置されているが、北陸自動車道を利用している、のと里山海道での最初のサービスステーション「道の駅高松」に充電スタンドがない。

市市長 「道の駅高松」の魅力アップや機能充実を図る整備を計画している。

福島市の原発事故で放射能処理問題が大きくクローズアップされているが、未だに復旧のめどが立っていない。

再生可能エネルギーの普及に際しては、小形風力発電・ペレットストーブ・太陽熱利用システムを加えるなど、充実した補助内容で取り組んでいる。

民間企業からの積極的な申し出があれば、その内容と費用対効果を十分に検討したうえで、適切に判断していきたい。

再生可能エネルギーについては、今後、益々加速すると予想される。

また、再生可能エネルギーの普及に際しては、小形風力発電・ペレットストーブ・太陽熱利用システムを加えるなど、充実した補助内容で取り組んでいる。

また、再生可能エネルギーの普及に際しては、小形風力発電・ペレットストーブ・太陽熱利用システムを加えるなど、充実した補助内容で取り組んでいる。

また、再生可能エネルギーの普及に際しては、小形風力発電・ペレットストーブ・太陽熱利用システムを加えるなど、充実した補助内容で取り組んでいる。

また、再生可能エネルギーの普及に際しては、小形風力発電・ペレットストーブ・太陽熱利用システムを加えるなど、充実した補助内容で取り組んでいる。

質問2 Q&A

太陽光発電に取り組む企業誘致計画は

適地であり、鋭意準備を整える



質問1 Q&A

定住促進策の今後の見通しを示せ

調査を実施し、新たな施策を積極的に検討

そのために、6月より若者マイホーム取得奨励金制度、新婚さん住まい応援事業の2事業の助成を受けた方や工務店を対象に、アンケート調査を実施し、実態を把握することにより、新たな施策を積極的に検討していく。

油野市長 能登有料道路が無料化され、「のと里山海道」となり、交通の利便性が向上し、人口流入、誘導を図るため、さらなる施策を展開していく必要があると考えている。

進策を展開すべきと思うが、今後の方向性は、

4年目を迎えた若者マイホーム取得奨励金制度・3年目となる新婚さん住まい応援事業の2事業は評価が高い。



市内でも進む民間企業による太陽光発電施設

また商工業振興条例改正後、新年度に入り企業からの申請はあるか。

補正予算計上で、「どんぐりの森」の樹木等伐採処理委託料については、太陽光発電施設の民間企業誘致の敷地確保ということであるが、企業からの申し出はあるのか。

また商工業振興条例改正後、新年度に入り企業からの申請はあるか。

市市長 当該用地は、太陽光発電の条件として非常に適しており、民間企業の誘致に向けて鋭意準備を整えたい。

また、ゴールデンウィーク後の売り上げ状況と今後の見込みは、

市市長 新たな課題として、従業員不足、接客サービスの向上、駐車場の不足があり、駐車場については夏休みまでに普通車で20台分整備する予定である。

また、県においても今年度末までに増やす計画がある。

5月の売り上げは、前年同期の2・2倍で3千360万円と好調である。

今後も順調な売り上げが続くと見込んでいる。

質問2 Q&A

歯科保健条例を制定し8020運動を広げよ

「歯科口腔保健推進の法律」との調和を図る



質問1 Q&A

特別養護老人ホームの待機者解消を

公共施設の活用の是非も含め、総合的に判断

市民部長 「歯科口腔保健の推進に関する法律」との調和を図りながら、市民の皆様が生涯にわたり口腔衛生の大切さを理解し、80歳になっても自分の歯を、20本以上保つための取組みを自ら実践していけるよう

質問2 歯科保健条例を制定し、8020運動を広げ、総合的な歯科口腔保健事業を推進せよ。

市民部長 「歯科口腔保健の推進に関する法律」との調和を図りながら、市民の皆様が生涯にわたり口腔衛生の大切さを理解し、80歳になっても自分の歯を、20本以上保つための取組みを自ら実践していけるよう

質問1 特別養護老人ホームへの入所待ち待機者解消のため(第6期計画)の実施に向けて、旧庁舎跡地などを活用して取り組むべきではないか。

森田市民部長 5月1日現在の特別養護老人ホームの待機者は77名で、そのうち在宅での待機者は29名である。平成27年度からの第6期介護保険事業計画以降の課題として、必要な施設の入時期や公共施設の活用は是非も含め、総合的に判断していく。



特別養護老人ホームあかしあ荘(白尾)

核兵器廃絶、平和事業推進などのため市として具体的な取り組みの予算化について尋ねる。

市長 恒久平和を願う思いは、世界中の誰もが共通の認識であると思う。改めて核兵器廃絶の立て看板設置は今のところ考えていない。

市長は平和市長会議に加盟(2012年9月)しているが、核兵器廃絶の立て看板(宣言の標柱)の設置などについて考えていないのか。

市長は平和市長会議に加盟(2012年9月)しているが、核兵器廃絶の立て看板(宣言の標柱)の設置などについて考えていないのか。

核兵器廃絶の立て看板設置を

油野市長 現在、国において、憲法改正に必要な国会の発議要件である「各議院の総議員の3分の2以上の賛成」を「2分の1以上の賛成」に引下げるか議論がされているが、今後行われる国民的な議論の動向を見守っていく。

「かほく市健康プラン21」に基づき、引き続き事業を実施していく。

質問3 憲法改正に対する見解は国民的な議論の動向を見守る

現行憲法の平和主義、主権在民、基本的人権という精神は尊重しなければならない。今、96条を変えて憲法改

正手続きのハードルを下げるといふ議論が出ているが、憲法は我が国の最高法規で、他の法規を扱う基準と違う。憲法改正発議が「各議院の総議員の3分の2以上の賛成」という現在の規定は当然である。諸外国を見ても憲法改定のハードルは高く、憲法改正問題について市長の見解を問う。

諸外国を見ても憲法改定のハードルは高く、憲法改正問題について市長の見解を問う。

油野市長 現在、国において、憲法改正に必要な国会の発議要件である「各議院の総議員の3分の2以上の賛成」を「2分の1以上の賛成」に引下げるか議論がされているが、今後行われる国民的な議論の動向を見守っていく。

質問2 Q&A

大量退職に伴う教職員研修を示せ

教育センターと連携し資質向上に取り組む



質問1 Q&A

通学路の安全対策を示せ

中学校区まで対象範囲を広げる

大量退職に伴う教職員研修を示せ

教育センターと連携し資質向上に取り組む

大西産業建設部長 市が所管する16箇所のうち9箇所でカラー塗装や外側線の引き直しを実施し、7箇所は、消雪設備改修計画と同時に安全確保を図る。

緊急合同点検で危険箇所30箇所が指摘された。路側帯の緑色塗装を小学校から概ね500m範囲で施工されたが、中学校にも対象範囲として実施すべきと考えるが、今後の対策は、



校区路側帯カラー塗装(高松小学校付近)

道路改良や信号機設置などのハード設備はもとより、学校支援ボランティアなどによる、ソフト事業の活動を充実させる考えは、

遠田教育長 現在行なわれている見守り活動は、校区独自の方法で実施されている。これらの活動は、市民と行政の協働により成り立つものであり、行政・学校・PTA・見守り隊などが一堂に会する連絡会を開催し、活動の輪を広げていくよう支援していく。

児童生徒の健全育成には、教職員の指導力向上が第一であることから教職員の研修機会の確保および更なる充実に、どのように対処していくか。

教育長 「授業力」は教員として重要な要素である。学校運営における、ミドルリーダーの育成に向け、各種研修会を実施し、教育センターとも連携し教職員の資質向上に取り組んでいく。

管理主事は人事管理を始めとした管理職のサポートを行い、指導主事は教職員個々の授業改善および指導力向上について助言を行うなど、2名体制により業務分担ができ、各学校に対する指導もよりきめ細やかなものとなり、学校の活性化が期待できる。

質問1 Q&A

救急医療情報キットの導入を拡大せよ

キットの配布拡大を図る



Q 救急医療情報キット（オレンジ・ポット）の配布状況と高齢者や障害者・要援護者への導入拡大について問う。

A 油野市長 消防本部において、23年度より70歳以上の独居老人宅の住宅防火診断の際に、キットを無料配布している。

配布拡大については、今年度新たに要援護者台帳への登録希望者を募集する準備を進めており、その中から希望者を募集して関係各課と連携を図りながら配布を考えている。

また、配布後のアフターケアとして、内容に変更があった場合、すみやかに更新することを、チラシの配布や個別訪問を通して案内していく。

あわせて消防本部が毎年実施している独居老人宅の住宅防火診断対象世帯にはその都度、既に要援護者台帳に登録されている家庭においては、民生・児童委員の協力を得ながら内容の更新に務めていく。

質問2

質問2 Q&A

防災・減災対策について

関係機関と連携を深めていく

A 奥野消防長 これまでの配布状況については、23年度は426世帯、24年度は新規対象者の137世帯、25年度は59世帯へ配布しており、現在までで622世帯へ配布している。

Q 大谷川の河川内には竹・木が倒れかかり、管理道路は竹藪となっているところがある。

A 市長 内高松地内の下流部については、河川改修が完了しているとはいえ、河川堤防及び隣接のり面から雑木や倒れた竹などが河川を覆っており、現状では適正な河川の維持管理がなされていないとは言えない状況であり、今年度、県が予定している大谷川のしゅんせつ工事の中で調整を図っていききたい。

浸水対策については、多発するゲリラ豪雨による被害が少しでも軽減するよう、毎年の地区要望の中で一番要望が多い側溝改修工事を積極的に採択し、出来る限り排水対策を講じていきたい。

そのほか、市と建設業協同組合と「災害時応急対策業務協定」を締結しており、地域に一番身近な消防団員などと連携した応援体制も確立している。

今後は、市民の生命や財産を守るために、災害などが発生した際の初動体制を再度確認し、さらに関係機関と連携を深めていく。



大谷川の現状

総務建設常任委員会

大雨による河川維持管理の対策は万全か

おもな質疑 (所管事項含む)

板谷委員

大海川の左岸、八野と瀬戸町の山の斜面で、崖崩れしている場所にブルーシートが張ってあるが、その対策はどのようなものになっているのか。

瀬戸産業振興課長

昨年11月に崩れたもので現在、シートを張り、それ以上崩れないように暫定的な措置をとっている。

この件については、県側と協議している段階で、上に長柄用水、下に中沼の陰山用水があるので、そこからの災害が生じないように対策を準備している。9月議会に、補正をお願いする。

安達委員長

浅野川が氾濫した後には、防災対策予算が計上されたことを考慮すると、災害の発生や地元要望があつてか

審査の結果

●常勤の特別職の職員給与に関する条例の改正

●教育長の給与、勤務時間その他の条件に関する条例の改正

●一般職の給与に関する条例の改正

●税条例の改正

●税外歳入の延滞金に関する条例等の改正

●TTPP交渉に関する意見書の提出を求める請願

●消費増税の実施中止の意見書提出を求める請願

●TTPPへの参加に反対する請願

(以上2件 全員一致で不採択)

総務建設常任委員会

- 委員長 安達 肇
- 副委員長 多々見 武
- 委員 別宗 明敏
- 委員 杉本 成一
- 委員 多々見 邦次
- 委員 金子 猛
- 委員 板谷 悦郎

市民文教常任委員会

子宮頸がんワクチン接種 しっかり説明を

おもな質疑 (所管事項含む)

竹内委員

子宮頸がん予防ワクチン接種で、市としてしっかり対応してほしい。

越井健康福祉課長

市内の医療機関に対し、しっかり説明し同意を得た上で接種するよう勧めていく。

寺内委員

市内の接種者で、障害や副反応があったか。また、今まで何名接種したか。

健康福祉課長

現在まで報告は無い。接種者は1007名で82.2%である。

猪村委員

ワクチンは2種類あるが、どちらを使用しているのか。

森津健康福祉課長補佐 サーバリックスとガーダシルであるが、現在はガーダシル使用が80%である。

猪村委員 どちらかに決められないのか。

健康福祉課長補佐 双方とも国で認めているので決められない。

審査の結果

●国民健康保険条例の改正 (全員賛成)

市民文教常任委員会

- 委員長 杉本 正一
- 副委員長 金田 正信
- 委員 猪村 博靖
- 委員 寺内 照雄
- 委員 竹内 幹雄
- 委員 高橋 成典
- 委員 坂井 正毅

【子宮頸がん予防ワクチン接種後の主な副反応】

頻度	サーバリックス	ガーダシル
10%以上	痒み、注射部位の痛み・腫れ、腹痛、筋痛・関節痛、頭痛 など	注射部位の痛み・腫れ など
1~10%未満	じんま疹、めまい、発熱 など	注射部位の痒み・出血、頭痛、発熱 など
1%未満	注射部位の知覚異常、しびれ感、全身の脱力	手足の痛み、腹痛 など
頻度不明	手足の痛み、失神、 など	疲労感、失神、筋痛・関節痛 など

(平成25年6月時点の添付文書に基づく)

